



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2006～2007 年度 RI のテーマ

Lead the way

会長 仁部前明 幹事 下津谷忠男 会報委員長 田中昌夫

第 1 8 7 0 回例会 (2007 年 4 月 28 日)

2006～2007 年度

国際ロータリー第 2 7 7 0 地区地区大会

2007 年 4 月 28 日 (土) 29 日 (日)

大宮ソニックシティ

大会テーマ《若者に夢を、未来を》



大会二日目には、元衆議院議員の浜田幸一氏の記念講演がありました。

第 1 8 7 1 回例会 (2007 年 5 月 8 日)

点鐘

仁部会長

ロータリーソング

我等の生業

結婚祝、誕生祝

細井委員長



今月の誕生祝の方はおりません。結婚祝いは金子会員と渡辺良一会員ですが、本日は金子会員は欠席ですのでちょっと寂しいですね。

会長挨拶

仁部会長

《環境か遺伝か》

古くて新しい問題？私が教育現場に入った時からこの課題で悩みました。一クラス 57 人の学級を担任してのスタートでした。怒りっぽい子、おとなしい子、背の高い子、低い子、太っている子、やせている子、粘り強い子、諦めやすい子と、それはそれは一人として同じ子はいないのです。新米教師は悩みました。このことなどを通して私を障害児教育（特別支援教育）への道に進ませたのであったと思います。学習についていけない子や問題を起こす子にどうしても私の目は向けがちでした。決定付けたのは、南桜井小学校に勤務して、養護施設の子供たちとの出会いがあ

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480-34-1716 FAX 0480-34-1360

ったからです。

私は環境が子供の成長に大きく影響するという基本姿勢をとります。その環境は、妊娠をスタートにして母体の中で成長する過程をも捉えます。母体の赤ちゃんによい音楽を聞かせるという話があります。つまり教育が始まっている訳です。そこで夫婦間での出来事がどんな形で影響しているかは定かではありませんが、よい音楽を聞かせることと対比させますとはっきりする訳です。従いまして代理出産とかは考えられないのです。乳幼児期から音楽環境におかれた子供は、音感の発達の素晴らしさについて一般に知られているところではあります。最近になってスポーツ関係にいたって、より環境の影響が大きいことを示しているように思えてなりません。特に十代の活躍が目覚ましいと言えます。具体的に例示すると以下のように挙げられます。

*サッカー 秋谷曜一朗 (17歳)

J2・C大阪

乾 貴士 (18歳) 横浜M

*野球 齊藤祐樹 (18歳) 早稲田大学

田中奨大 (18歳) 楽天

増淵竜義 (18歳) ヤクルト

*ゴルフ 宮里 藍 (20歳) 諸見里しのぶ、

上田桃子 (高3で合格)

ダッド・フジカワ (16歳)

日経高校生

*スケート 安藤美姫 (18歳) 浅田真央 (17歳)

*卓球 福原 愛 (18歳) 早稲田大学

水谷 隼 (17歳) 青森山田高

石川佳純 (13歳) ミキハウス

*体操 体操男子で金メダル受賞者たち (小学2, 3年ごろから)

*陸上競技 絹川 愛 (17歳) 仙台育英高一万メートル (世界選手権参加標準記録A突破)

理事会報告

下津谷幹事

① 5月、6月のプログラムについて

5月15日、5月22日 卓話

5月27日 最終親睦旅行 (スパリゾートハワイアンズ)

幹事報告

下津谷幹事

① 第2770地区ローターアクト委員長合同会議のご案内

日時 平成19年6月6日 (水) 18時～

会場 川口リリア 11階 (大会議室)

② GSEシアトルチームフェアウェルパーティー・日本チーム帰国報告会のご案内

日時 平成19年5月22日 (火) 18:00

場所 大宮 清水園

③ 石原達夫次年度ガバナー補佐の訪問日程表がきております。

④ 杉戸町社会福祉協議会評議員の推薦についての依頼がきております。

⑤ 杉戸町・宮代町暴力排除推進協議会通常総会開催のお知らせがきております。

⑥ 平成19年緑の募金運動の協力依頼がきております。

委員会報告

親睦委員会

細井委員長



今年度最終の親睦旅行についてですが、いろいろと奥多摩方面がいいんじゃないかとか探したのですが、食事をする場所がなかったりで、先ほどの理事会で福島県のスパリゾートハワイアンズに決まりましたので、大勢の参加をお願いします。後程詳しい案内を送ります。

雑誌紹介

庄司委員長

まず横の5Pから9Pまではビル・ボイドRI会長夫妻来日の記事が載っております。「ボイドRI会長は今回の来日に際して、普通の例会に出席し、できるだけ多くのロータリアンと会いたいという希望でした。残念ながら短い滞在日程では日本全国を回ることは出来ませんが、東京と神奈川のクラブの例会とインタ

一シティーミーティングには出席できたので、わずかながらでもその希望はかなったようです。4月3日～9日の滞在の中のスピーチで『ロータリーの創設時には、職業奉仕と職業分類の基本に焦点を強く当てていました。それは今日でもなお、真実です。また、会員増強についても、会員増強の方策としてとるべき道は、自分達のクラブに質の高い会員を入会させることです。ロータリーに投資すれば、その投資によって、自らに、また、他の人にもそれ相応の見返りがあることがわかる人々です。』と述べています。



横の30Pには米山学友のイザディ・モバラケ・アティエさんの「イランと日本に生きて」と言う記事が載っております。アティエさんは小学校6年生の時に、留学する父に伴われて来日しました。高校3年の時に父は医学博士号を取得し一家はイランに戻りましたが、アティエさんは一人残り、秋田大学へ進学します。彼女が選んだ道は、義足や義手を設計・開発するエンジニア。中近東では地雷の被害者が多いにもかかわらず、車椅子や義肢をヨーロッパからの輸入に全面的に頼っているため、装具は高価でまず庶民の手に入りません。日本で技術を学び、イランで義肢を生産できるようになれば、障害に苦しむ多くの人が仕事に就くことができる。父のような医者になることが幼い頃からの夢でしたが、「福祉工学に進むことは、先進国・日本で学ぶことのできるほんのわずかにの人に許されたチャンス」と新しい夢へのチャレンジを決めたのでした。米山ニュースの中で「あなたはイスラム教徒を怖いと感じますか？」とアティエさんが下記のように書いています。「イスラム教徒の義務の一つに断食があり、イスラム暦のラマダンと呼ばれる月に、日の出から日没まで行われます。断食明けには、感謝の気持ちを込

めて貧しい人々への喜捨（施し）を行います。断食は世界中の貧しい人々と同じ辛さを味わい助け合うことで、自らの信仰を強くする行為でもあるのです。アメリカ同時多発テロ以降、日本でもイスラム教は怖い、という印象をもつ人も多いことでしょう。しかし、本来イスラム教は愛と平和を広めることを目的とし、お金や仕事よりも人同士の愛を尊ぶ、優しい宗教なのです。」

縦の13Pの卓話の泉には「まちづくり三法」ということで八代商工会議所専務理事の清藤さんが、①都市計画法②中心市街地活性化法③大店立地法のまちづくり三法について、変化する時代に三法を柔軟に対応させて、まちづくりは進められていますと紹介しています。また、縦の16Pの「言いたい・聞きたい」コーナーには佐世保中央RCの芥川さんの「出席率100%で何だろう」という記事がのっておりますので、興味のある方はお読み下さい。

出席報告

大作委員長

出席免除 2名 休会 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
5/8	24	14	10	5	79%

スマイル報告

大作委員長

仁部会長→さわやかな風が心地よいですね。休み気分を返上して、リズムを取り戻して下さい。

大作会員→先日は地区大会出席ご苦労様でした。

本多会員→新緑の季節となり、気分あらたに仕事に旅行にと行動してみよう！

中島会員→良い天気、気分良いですね！結婚、誕生、会員おめでとございます。

黒岩会員→渡辺会員、結婚祝いおめでとございます。連休ぼけから脱して、仕事していきたいですね。

渡辺良一会員→連休明けで、体がだるいです。

新井会員→結婚、誕生祝おめでとございます。

以下同文→戸賀崎会員、井上会員、庄司会員、舟越会員、武井会員、細井会員、下津谷幹事

本日投入額	14,000円
累計額	768,000円